

子育てをしていると、子どもが言うことを聞かず、イライラすることがあります。そして、つい、叩いたり、怒鳴ったりしたくなることもありますよね。最初は「愛の鞭」のつもりでも、いつの間にか「虐待」へエスカレートしてしまう場合もあるといいます。そこで今回は、保護者が理解しておきたい『子どもを健やかに育てるために～愛の鞭ゼロ作戦～』から3つのポイントを紹介します。

◆ポイント1◆ 子育てに体罰や暴言を使わないと心に決める

体罰は、脳の前頭前野（社会生活にきわめて重要な部位）の萎縮、暴言は聴覚野（声や音を知覚する部位）の変形をもたらし、子どもの成長に大きなダメージを与えます。しかる時は、静かに、短く、やっては行けない行為自体をしかります。

◆ポイント2◆ クールダウンの方法を身に付ける

・深呼吸する・数をゆっくり数える・その場を離れる・外の空気を吸う等

◆ポイント3◆ 親自身がSOSを出す

一人で抱え込まず、家事・育児を分担する。自治体やNPO・企業などの支援サービスを利用する。子育て支援センターやママ友達、実家など相談できる場や人とのつながりをもつのも良い方法です。

岩手県では、相談窓口を開設しています。「子育てに自信がもてない」「かわいと思えない」などの子育てに関する悩みや不安に専門の相談員が親身に対応します。より専門的対応が必要な場合は、同意を得て他の専門機関をご紹介することも可能です。

====すこやかダイヤル・すこやかメール相談====

電話：0198-27-2134（平日午前10時～午後5時）

メール：[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)（24時間受付）

=====

現在大きな社会問題となっている身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待など虐待の通告件数は2018年に初めて8万件を超えました。以前より、増加傾向にある憂慮すべき状況を受け、「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者」は通告しなければならないという義務が定められています。「児童虐待の防止等に関する法律」第6条（児童虐待に係る通告）

「子どもを守る」そのために大人が勇気を持ち、素早い関係機関への連絡が望まれます。

◆「189」（いちやく）児童相談所 全国共通ダイヤル◆

児童相談所への通告・相談は、匿名で行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。もし虐待だと思って通報して間違いだった場合でも、通報者がその責任を問われることはありません。

すべての子どもと保護者が、安心して育ち・育てることのできる社会のつながりを願って  
【Y】

○メルマガで取り上げて欲しい内容や感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^\_^))

mailto:[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」  
> すこやかメルマガ

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^\_^)/

\*\*\*\*\*

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索